

【訓練課目詳細(脚側行進・基本反応課目等)】

【総説】本章に掲げる訓練課目は、一般社団法人 全日本ドッグトレーニング協会(AJDTA)が公式に定める「参考訓練課目集」として、会員および関係指導機関の教育・訓練・競技・研究活動に広く参照されることを目的として作成されたものである。

本課目集は、犬の行動学的特性と社会適応性に基づき、基礎行動、服従訓練(オビディエンス)、日常生活対応、感覚刺激下での反応制御、対人・対犬環境対応、トリック訓練、応用課題、災害・医療・介助・国際標準対応、職能適応など多岐にわたる領域を網羅し、段階的かつ体系的な指導体系の一助となるよう設計されている。

協会は本課目集をもって、犬と人間のより健全で信頼に満ちた共生関係の構築を支援し、犬の福祉向上と社会的責任の遂行を果たすための実務基盤とするものである。

以下、課目番号001～200をもって「訓練課目参照一覧」とする。

【説明】本項では脚側行進を中心とした基礎訓練課目について定める。これらの課目は、犬が指導手の歩行や動作に対して常に適切な位置を維持しながら行動する能力を確認するものであり、あらゆる訓練・競技・実務の基盤となる行動制御の正確性と協調性を評価するものである。

以下に、基礎訓練・日常行動管理・社会化・応用反応・トリック・職業適応を含めた200の訓練課目を一例として分類・番号付けして列挙する。

【課目一覧(正式・通し番号順)】

-基本課目-

1. 側脚停座
2. 常歩脚側行進
3. 速歩脚側行進
4. 遅歩脚側行進
5. 方向転換(右)
6. 方向転換(左)
7. 方向転換(後方回転)
8. 招呼(正面停座)
9. 招呼(指導手側停座)

10. 待機(伏臥、停座1分)
11. 伏臥(3秒静止)
12. 伏臥からの停座

-応用課目-

13. 停座からの立止
14. 障害物回避行進
15. 8の字脚側行進
16. 停止中の呼名反応
17. 名前呼出しからの脚側付け
18. 抱き上げ許容
19. リード着脱への反応
20. トリート提示への自制
21. 玩具提示への自制
22. 初対面者接近時の態度
23. 他犬すれ違い時の態度
24. 飼い主離脱時の待機
25. 交通音下での行進
26. 掃除機下での平常行動
27. 指導手の身体検査中の静止
28. 足拭き対応
29. 耳掃除対応
30. ブラッシング許容
31. 常歩中の方向転換(急角)
32. 常歩中の方向転換(鈍角)
33. 常歩中の座れ指示(随時停止)
34. 常歩中の伏せ指示(動的伏臥)
35. 常歩中の立止指示(動的立止)
36. 常歩中の名前呼出し反応
37. 常歩中の他犬視認時の集中維持
38. 常歩中の人混み中の脚側維持
39. 常歩中の指導手歩幅変化対応
40. 常歩中の歩速変化(通常→遅歩→速歩)順応
41. 速歩中の方向転換(右90度)
42. 速歩中の方向転換(左90度)
43. 速歩中の伏せ指示(停止含む)
44. 速歩中の立止反応

45. 速歩中の視線集中維持
46. 速歩中のリードテンション一定保持
47. 遅歩中の指導手との距離保持
48. 遅歩中の伏せ指示(遅延反応評価)
49. 遅歩中の視線コントロール
50. 遅歩中の速度調整適応力
51. 側脚停座
52. 常歩脚側行進
53. 速歩脚側行進
54. 遅歩脚側行進
55. 方向転換(右)
56. 方向転換(左)
57. 方向転換(後方回転)
58. 招呼(正面停座)
59. 招呼(指導手側停座)
60. 待機(伏臥1分)
61. 伏臥(3秒静止)
62. 伏臥からの停座
63. 停座からの立止
64. 障害物回避行進
65. 8の字脚側行進
66. 停止中の呼名反応
67. 名前呼出しからの脚側付け
68. 抱き上げ許容
69. リード着脱への反応
70. トリート提示への自制
71. 玩具提示への自制
72. 初対面者接近時の態度
73. 他犬すれ違い時の態度
74. 飼い主離脱時の待機
75. 交通音下での行進
76. 掃除機下での平常行動
77. 指導手の身体検査中の静止
78. 足拭き対応
79. 耳掃除対応
80. ブラッシング許容
81. 爪切り模擬対応

82. 口腔チェック模擬対応
83. 獣医模擬診察対応
84. クレートへの誘導
85. クレート内静止
86. クレート扉開閉の自制
87. キャリーバッグ対応
88. 車両乗降対応
89. 車内静止
90. 駐車場での待機
91. ドア前静止
92. エレベーター乗降
93. 通行人接近下の静止
94. 自転車接近下の静止
95. ベビーカー接近下の静止
96. 咄嗟の「待て」反応
97. 複数指示語反応(伏せ→立て→座れ)
98. 多頭環境下での指示反応
99. 匂い誘惑下での無視行動
100. 突発音環境下での平常性 ...
101. 雨天下での行進安定性
102. 抱っこからの自立下ろし
103. 子どもによる簡易指示への反応
104. 高所(ベンチ上)静止
105. 狭所(クレート内)自制
106. 落下音への無反応性
107. 犬用靴装着反応
108. 頭部接触(帽子・手)耐性
109. マズルタッチ受容性
110. 背後からの接近対応
111. サークル内移動誘導
112. リードテンションの緩和維持
113. 障害物ジャンプ
114. 平均台歩行
115. 匂い探索からの呼び戻し
116. 廊下・狭路での誘導反応
117. 他人によるリード保持下での従順性
118. おもちゃからの手離し指示

119. 遠隔からの「伏せ」
120. 遠隔からの「座れ」
121. 遠隔からの「来い」
122. 「ついて」の声のみ従属
123. アイコンタクト指示(声なし)
124. 他犬吠えへの無反応性
125. 室内での扉開閉反応
126. ゴミ収集車接近下の落ち着き
127. 鳴き声への自制
128. エサ容器落下音への安定性
129. 複数人の中での選択的指示反応
130. 初対面犬との平行行進
131. 見知らぬ物体への接近探査
132. 飼い主非同伴環境下での指示従属
133. 初訪問先での定位置指示反応
134. 暗所での指示従属
135. 多頭一斉訓練下での集中保持
136. ステージ上での静止と集中
137. 背中に触れる指示への反応
138. 水たまり横断
139. トンネル通過
140. 不安定素材上歩行(ブルーシート等)
141. 持来物の正確な返却
142. ブザー音への無反応
143. 複数音指示からの選択反応
144. 手信号のみの脚側移動
145. アイコンタクトなしでの従属行動
146. マスク着用者からの指示理解
147. モデル犬としての見本作業実施
148. カメラ撮影下での所定位置保持
149. 他動物(猫・鳥等)に対する無反応
150. 競技会模擬環境下での総合行動安定
151. オビディエンス: 声のみでの脚側移動
152. オビディエンス: 遠隔指示による停止
153. オビディエンス: 複合指示の連続動作
154. オビディエンス: 方向指示での持来
155. オビディエンス: 定位置からの位置変更

- 156. オビディエンス:長距離呼出しと静止
- 157. オビディエンス:座れ→伏せ→来いの連携
- 158. オビディエンス:人混み内での集中維持
- 159. オビディエンス:音響刺激下での指示反応
- 160. オビディエンス:視線指示への従属
- 161. トリック:お手
- 162. トリック:おかわり
- 163. トリック:バイバイ
- 164. トリック:ごろん
- 165. トリック:ちんちん
- 166. トリック:スピン(時計回り)
- 167. トリック:ターン(反時計回り)
- 168. トリック:ハイタッチ
- 169. トリック:お辞儀
- 170. トリック:ジャンプ
- 171. トリック:バック(後退)
- 172. トリック:バーくぐり
- 173. トリック:抱っこポーズ
- 174. トリック:フセからゴロン
- 175. トリック:バーン(死んだふり)
- 176. トリック:スルー(脚の間を通る)
- 177. トリック:サークル(回転)
- 178. トリック:ジャンプキャッチ
- 179. トリック:ベルを鳴らす
- 180. トリック:足に顎のせ
- 181. オビディエンス:ダンベル持来(直進)
- 182. オビディエンス:ダンベル持来(障害越え)
- 183. オビディエンス:置物識別持来(指示対象選択)
- 184. オビディエンス:障害物手前停止
- 185. オビディエンス:前進→停止→招呼
- 186. オビディエンス:指定エリア内の静止保持
- 187. オビディエンス:複数障害物中の指示反応
- 188. オビディエンス:持来後の所定位置返却
- 189. オビディエンス:順序付き動作の理解
- 190. オビディエンス:指導手非視認下での動作完遂
- 191. オビディエンス:複合環境下(音・視覚)での従属維持
- 192. オビディエンス:歩行中の静止保持

193. オビディエンス:対面他者による命令識別
194. オビディエンス:音声トーン識別反応
195. オビディエンス:「立って待て」長時間保持
196. オビディエンス:手信号による連続指示遂行
197. オビディエンス:直線→左回転→右回転→停止の連続
198. オビディエンス:水濡れ下での反応持続
199. オビディエンス:薄暗環境下でのアイコンタクト維持
200. オビディエンス:前進中に複数行動挿入(例:座れ→立て→伏せ)
201. オビディエンス:直線前進→選択停座位置指定
202. オビディエンス:視界遮断下での声のみ対応
203. オビディエンス:競技会想定演目(5項目連続)
204. オビディエンス:ロングリード下での応答確認
205. オビディエンス:他犬と並行での脚側協調
206. オビディエンス:反応遅延耐性確認(5秒)
207. オビディエンス:他人からの指示混入に対する選別
208. オビディエンス:命令反復への抑制制御
209. オビディエンス:左右同時声指示での優先選択
210. オビディエンス:4m障害越え→指定着座 161～200. (特殊トレーニング、災害・介助犬対応、国際指示応答、応用課題など詳細は別紙にて整理)